

教育研究所だより

回覧

平成24年1月26日 NO. 178 守山市教育研究所発行

守山市勝部三丁目9-1 (守山市生涯学習・教育支援センター 愛称:エルセンター3・4階)

TEL 583-4217 FAX 583-4237

E-mail kyoikukenkyl@city.moriyama.lg.jp

所長 森津 陽太郎

H P <http://www2.city.moriyama.lg.jp/moriyama-kyoikukenkyl/>

ネットワーク社会を瞬時に、かけめぐる情報

—情報の真偽を判断する主体は私たち自身です—

滋賀大学教育学部教授 宮田 仁

東日本大震災の翌日、次のような電子メールが関西で多く流れました。「関西電力で働いている友達からのお願いなのですが、本日18時以降関東の電気の備蓄が底をつくらしく、関西電力からも送電を行うらしいです。一人が少しの節電をするだけで、関東の方の携帯が充電を出来て情報を得たり、医療機器を使えるようになり救われます！このメールをできるだけ多くの方に送信をお願いします」。

このような情報に遭遇したら、皆さんはどのように対処されるでしょうか？大学生380名に調査したところ、7割の学生は「チェーンメールのようだから無視する」でしたが、3割の学生は「節電を求める内容で悪意はないから友人に転送する」という回答でした。内容の真偽をどのようにして判断しますか？という問いに、半数以上の学生が「友人にたずねる」「ネットの質問投稿サイトでたずねる」と回答しています。ここにネット社会の落とし穴があります。ネット社会を大量の情報が瞬時に駆け巡りますが、その情報の真偽を判断する主体は私たち人間なのです。

情報の発信者は誰か、情報の問い合わせ先はどこか、責任者、問い合わせ先も明らかでない情報を鵜呑みにすることは危険なことです。関西電力のホームページ(3月12日)に「当社名でお客さまにチェーンメールを送ることはございませんのでご注意ください。西日本と東日本では電気の周波数が異なるため変換設備を通して電力融通をしています。時間当たりに送れる電力量は設備面で限度があり、現時点で融通可能分はまかなえております」とあります。総務省は3月13日、「善意に基づくメールでも、多数送信されると一般の通信に障害をきたしかねない」として真偽不明のメールを転送しないよう注意を促しました。

京都新聞3月14日付朝刊に「『関西電力に勤める友人からのお願い』として節電を求めるチェーンメールが京滋で多数出回っている。関電は東京電力に電力の融通を始めているが震災に関連して現時点で、節電は呼びかけていない」と電子メールの内容を否定している趣旨の記事が出ました。



このように、ネット社会で必要となる能力は、課題や目的に応じて情報手段を適切に活用することを含めて、必要な情報を主体的に収集・判断・表現・処理し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できる能力です。この点を見失うとデマの発生や流布に、被害者になったり、知らない間に加害者になってしまいますので気をつけなければなりません。

研修講座の感想から



<郷土守山に学ぶ研修講座Ⅴ「野洲川の歴史を訪ねる」>

- ・「目からうろこ」という言葉があるが、まさにその言葉どおり、何も知らなかったことをいっぱい教えていただいで感謝している。昔の人の苦労や悲しみに思いを馳せながら、新しい野洲川の恵みを受けている喜びを感じている。
- ・古代からつい最近まで、流域住民と野洲川との関わりの歴史を伺うことができ興味が尽きない。人間の生存活動と自然との調和はこれからも重要なテーマであると思う。

<幼児教育研修講座Ⅱ「一人ひとりのよさを生かす学級経営」>

- ・何を大切に子どもと関わっていけばよいかわからなくなっていたのが、先生の話で整理することができた。
- ・子どもとの出会いを大切に、一人ひとりの輝く場をこれからも見つけていき、クラスの中で出番を作ってあげたいと思った。
- ・悪者になりがちな子どもに対して、その子どもの良さをほかの子に伝えたり、見方を変えて短所を長所にする、ということがとても勉強になった。

教育相談から

ある日突然、子どもが学校に行きたがらない状況が起きた時、ご家族の心配がいかほどのものかは筆舌に尽くしがたいものがあります。

まずは子どもがゆっくりできる「居場所」が必要です。そして何らかのサインやSOSを受け止めなければなりません。居場所作り、家庭での見守り等について私たち教育相談員と一緒に考えたいと思います。

お知らせ

学校へ行きづらい、休むことが多くなってきたなど、子どもさんの不登校のことはもちろん、子育て等で悩まれた時は、お気軽にご相談ください。 場所・・・エルセンター3階 教育研究所

くすのき教育相談もご利用ください 期日：毎月第1・3木曜日 場所：速野会館

時間等はお問い合わせのうえ、ご予約ください。

予約・・・ TEL 583-4237 月～金曜日の9:00～17:00

教育研究発表大会を開催します

平成23年度守山市教育研究発表大会を開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

日 時 平成24年2月22日 午後1時55分～午後4時45分（受付は1時35分から）

場 所 守山市民ホール集会室 入場無料

内 容 中学生海外研修報告・学力調査についての考察・教育研究発表・教育記念講演会
記念講演会

演題 一風景画家の視点から一

「今の教育にはこれが欠かせない 環境の大切さ・観察力・感動する心」

講師 ブライアン・ウイリアムズ氏

湖西の里山に在住の風景画家。

全国各地の美術館、百貨店美術画廊を中心に

水彩画・油彩画・版画作品個展発表

「絵を描くために回りを観察すると、色々なことに気付きます。」

